

私たち一人ひとりも、できることから始めることが大切です。

### プラスチックごみを減らしていこう！

まず、ごみの発生を減らすことが大切です。

例えば…

- マイバッグを持ち歩いて、**不要なレジ袋は断ろう。
- 外で水分を摂りたいときは、保温性に優れた**マイボトル**を使ってみよう。



### ポイ捨てをしない！マナーを守ろう！

ポイ捨てやごみ出しマナーを守ることで、散乱ごみ対策につながります。

例えば…

- 外出先で発生したごみはなるべく**持ち帰り、適切に分別して**処分しよう。
- ごみ出し時間を守り**、ごみの散乱を防止しよう。ネットをかけるのも忘れずに。



### 地域の清掃活動などに参加してみよう！

環境美化につながり、プラスチックごみの多さを実感することができます。

例えば…

- 市民いっせいまち美化の日などに実施される**清掃活動**に参加してみよう。
- 海岸清掃**や**スポーツごみ拾い**など、楽しみながら取り組んでみよう。



©ていたん&ブラックていたん,北九州市

### きちんと分別しよう！

分別されたごみは、リユース・リサイクルされます。

例えば…

- プラスチック製容器包装やペットボトルは**きちんと分別**しよう。
- 「家庭ごみ」の袋に入れる前に、もう一度**「プラマーク」**がついていないか確認しよう。



考えようプラスチックごみ問題！

STOP  
OCEAN  
PLASTIC  
POLLUTION



## プラスチックスマート推進事業の取り組み

北九州市でも、プラスチックスマート推進事業を立ち上げ、「排出削減」、「リユース・リサイクル」、「徹底回収」などの観点から、総合的な使い捨てプラスチック対策を推進していきます。

#### 排出削減

##### 指定ごみ袋のバイオマスプラスチック化

家庭用指定ごみ袋などの原材料の一部に、植物などのバイオマス原料から作られたプラスチックを導入することにより、焼却時の環境負荷を低減する事ができます。

##### 国際的なプラスチックごみ対策の実施

特に海洋ごみ排出が多い東南アジア地域において、海洋ごみの削減に向けた協力事業を実施します。

#### リユース・リサイクル

##### プラスチックに関する技術開発への支援

プラスチックのリユース・リサイクル、バイオプラスチック利用などの技術開発を行う市内企業や研究機関などの取組について、助成金を交付します。

##### 北九州市プラスチック資源化センターの見学

市内で回収されたプラスチック製容器包装の選別作業が見学できます。当センターでは、見学者を随時、受け付けています。大人でも子どもでも、団体でも個人でも申込可能です。（申し込み TEL 591-5346）

#### 徹底回収

##### 大規模な海岸清掃やまち美化事業による市民参加のごみ拾いの実施

市民参加による海岸やまちなかの清掃を実施し、プラスチックごみの海洋流出を防止するとともに、プラスチックごみ問題を啓発し、市民意識の向上を図ります。

## あなたの気づきが、世界を変える

海洋プラスチックごみ問題をご存知ですか？

今、国際的な問題として、世界中で解決へ向けて様々な国際協力、取り組みが行われています。使い捨てプラスチックを使うとき、捨てる時、海と海の生き物のことを思い浮かべてみてください。私たち一人ひとりが今日からできることを始めれば、きっと世界が変わるはずです。



# みんな知ってる？ プラスチックごみ問題



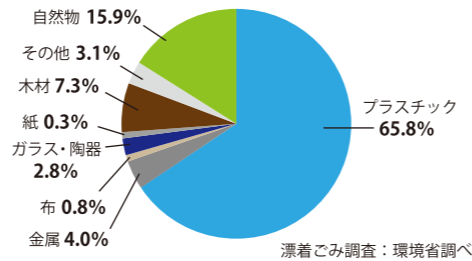
## 「使い捨てプラスチック」がなぜ問題になっているの？

私たちの生活にはプラスチック製品が欠かせないものとなっています。

丈夫、軽い、安価、加工しやすいなどの優れた特徴を持ち、食品や飲料などの容器包装、日用品や電化製品から医療の現場まで、あらゆる場面にプラスチック製品が使用されています。

近年、特に使い捨てプラスチックが海へと流れ込むことで、海の景観を損うだけでなく、海の生き物に絡みついて傷つけたり、海の生き物が誤って食べて死に至ってしまうなど、海洋の環境や生態系に影響を与えることが懸念されています。

日本の海岸に漂着するごみの総数の6割以上はプラスチックごみであり、このままだと2050年までに海洋に流出したプラスチックの重量が魚の重量を超えてしまうと予測されています。



打ち寄せられたプラスチックごみ(市内の海岸)

### 使い捨てプラスチックとは…

一度使用したら再資源化または廃棄されるプラスチック類

例えば、テイクアウト用の飲料カップやストロー、シャンプーの容器、商品のビニール包装、レジ袋、ペットボトルなど

### なぜ、家庭やまちなかで使ったプラスチックが海に影響を与えているの？



ポイ捨てやきちんとごみ袋に入れられていないごみが散乱してしまうと、それが雨風で河川や水路に流れ込むんだ。



ブラックていたん

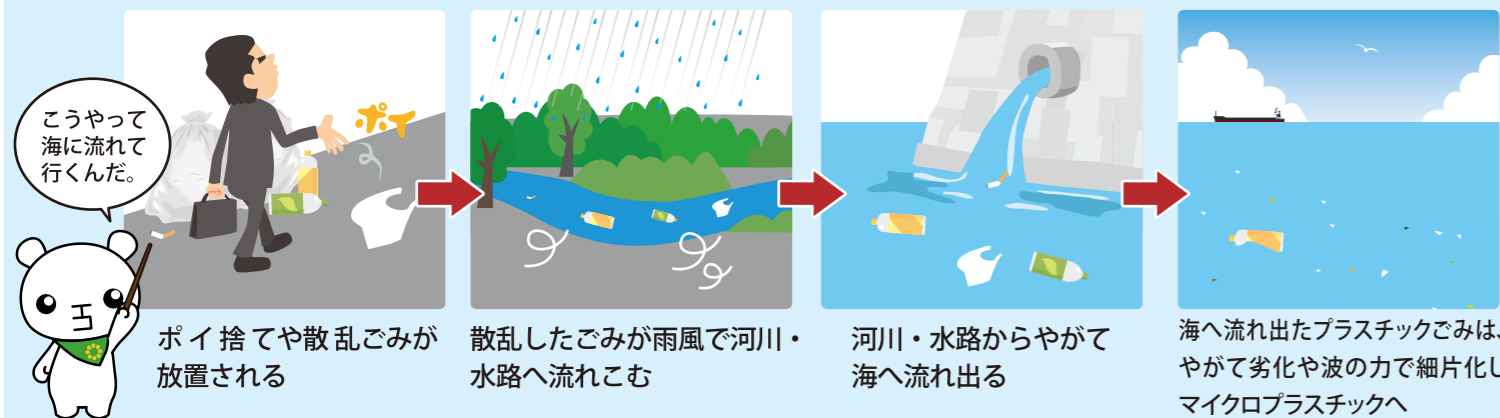
それがやがて海に流れ出る…



そうなんだ。そうして海を漂ったり、海岸に打ち寄せられたり、生き物がエサと間違えて口に入れてしまうんだ。



海の生き物が漂うビニール袋をクラゲと間違えたり、細くなったかけら（マイクロプラスチック）を、プランクトンと間違えて食べてしまうんだね。

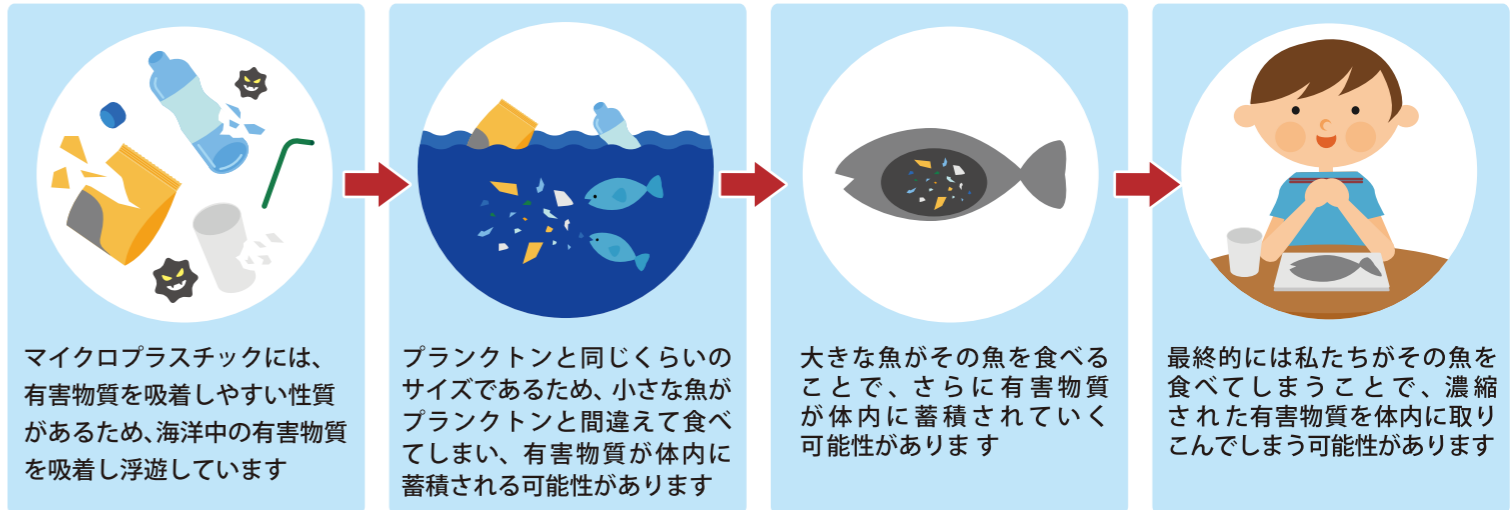


## プラスチックごみによる私たちへの影響とは？

海に出たプラスチックごみは細かく砕かれ、有害な化学物質を吸着しやすい「マイクロプラスチック」になります。これを小魚が誤って食べ、体内に取り込まれるなど、様々な生態系に影響を与えることが懸念されています。

マイクロプラスチックとは…細片化するなどして、大きさが5mm以下になったプラスチックのかけら

### マイクロプラスチックが与える影響とは？



海洋プラスチックごみやマイクロプラスチックは、内陸部から発生するものも多いことが確認されています。プラスチックごみが問題化しているのは、私たちの生活スタイルにも原因があるのかもしれない。



## 不要な「使い捨てプラスチック」を減らすこと、適正に処理することが必要です

日本は、プラスチック容器包装の廃棄量(1人あたり)が世界で2番目に多い国です。

まずは不要なプラスチックごみを減らし、やむを得ず捨てることになったものは、リサイクルできるように適正に処理することがとても大切です。

家庭でごみを分別する時、学校や職場で水分を補給する時、外出先で買い物をする時、私たちも一つずつ、できることから取り組んでみませんか？

### 「使い捨てプラスチック」の使用削減により海洋だけでなく地球全体の環境も守ります。

使い捨てプラスチックの使用削減は、生物の生息環境を守るだけでなく、原料となる原油の使用量も削減され、地球の資源保護の観点からも有効な取り組みになります。また、プラスチックの製造過程やリサイクルできないプラスチックを焼却処分する際に発生する温室効果ガスが削減され、地球温暖化対策にもなります。



プラスチックの使用削減は、地球の資源を守り、地球温暖化を防ぐことにも繋がっています。